



# J's

ジェイズ

vol. 19  
2023 夏号

ご自由にお取り  
ください

特集

## 眼科特集

- アイセンター化による眼疾患トータルケアの実現
- 白内障・緑内障・眼底疾患  
～症状の違いと効果的な治療法について～
- 社会の高齢化に対応できる眼科診療を

### 働く人

新生児退院支援専任看護師 吉村知子

### Webで開講! ミニレクチャー

### 連携登録医の紹介

医療法人社団 浩仁会 矢田眼科医院/  
医療法人社団 THT あさいクリニック



# アイセンター化による眼疾患トータルケアの実現

注目 1

白内障手術 1620件  
網膜・硝子体手術 618件  
緑内障手術 118件  
角膜移植術 30件  
(2022年度実績)

注目 2

緑内障治療における  
チューブシャント手術、  
低侵襲緑内障手術  
(MIGS)にも対応

注目 3

白内障手術における  
多焦点眼内レンズ  
にも対応

注目 4

眼瞼下垂や眼瞼内反症に  
対する炭酸ガスレーザー  
を使用した外眼手術により、  
安全かつ治療の  
効率化を実現

2021年8月の新棟竣工に伴い、外来診察室及び手術室が拡充され診察室が4室から5室に、眼科手術室も専用手術室1室から、前室1室、局所麻酔用2室、全身麻酔用1室の計4室となりました。これにより外来診療と入院治療の効率化が図られ、眼疾患領域のあらゆる診断・治療ニーズに対応できるアイセンター化が実現しました。

当院では、白内障手術や緑内障手術、網膜・硝子体手術のみならず角膜移植術も熱心に行い、眼瞼下垂や眼瞼内反症などの外眼手術にも力を入れています。



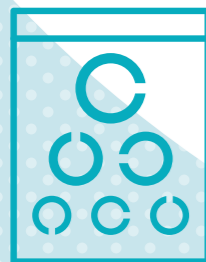
拡充された眼科専用手術室



検査スペースも拡充し、  
検査もよりスムーズに



拡充された外来診察室



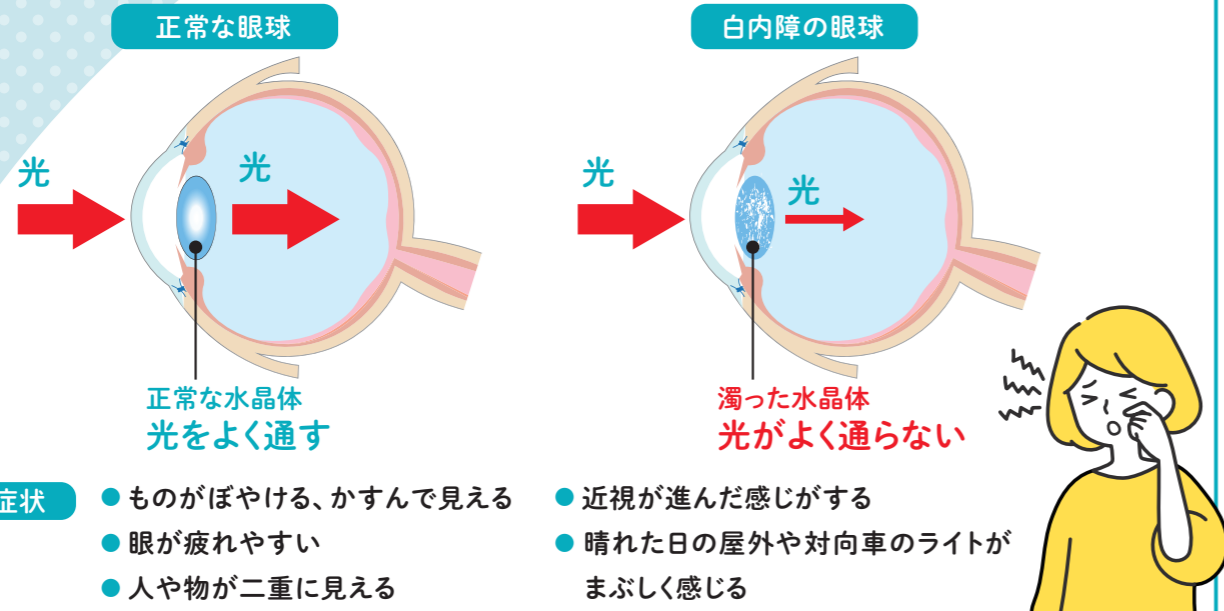
緊急性を要する眼疾患の患者さんに対しては、昼夜を問わず積極的に受け入れる体制を整えています。



# 白内障・緑内障・眼底疾患

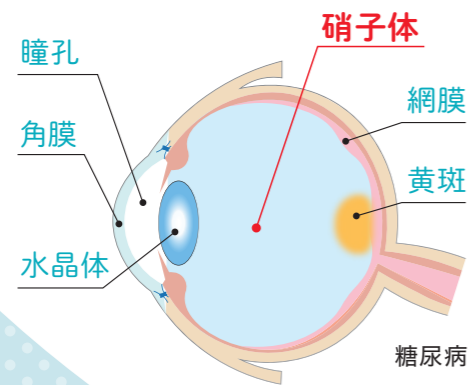
～症状の違いと効果的な治療法について～

## 白内障とは



白内障は水晶体が混濁することで、視力が低下する疾患です。比較的軽症であれば、点眼薬で進行を遅らせる治療を行います。水晶体の濁りを除去することはできないため、進行した白内障については、手術によって視力を回復させる治療が推奨されています。

## 硝子体手術について



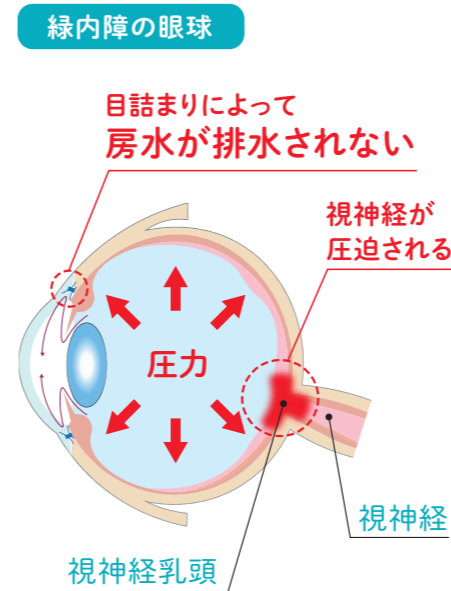
- 手術が必要な疾患**
- 糖尿病網膜症
  - 網膜剥離
  - 黄斑前膜
  - 黄斑円孔 など

- 症状**
- ものが見えづらい
  - ゆがんで見える
  - 見える範囲(視野)が狭くなる

糖尿病網膜症や網膜剥離などでは、水晶体の奥にある硝子体の手術をします。眼球に小さな穴を開けて細い器具を入れ、ゼリー状の硝子体を取り除きます。

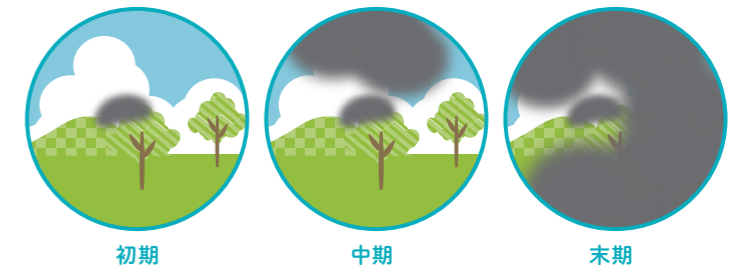
近年では、高齢化と光干渉断層計検査の普及に伴い、網膜の中心にある黄斑をささぎるように膜ができる「黄斑前膜」や、黄斑に穴が開く「黄斑円孔」といった患者の手術も増えています。

## 緑内障とは



- 症状**
- 見えない場所(暗点)が出現する
  - 見える範囲(視野)が狭くなる
  - (急激に眼圧が著しく上昇した場合)眼痛・充血・目のかすみ頭痛や吐き気を自覚することもある

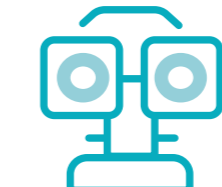
### 視野障害進行イメージ



緑内障は眼圧が高まって視神経に異常が起こり、視野が狭くなったり部分的に見えなくなったりする疾患です。多くの緑内障の進行はゆっくりであるため、病気に気付かないまま視野が欠けていく恐れがあります。治療しないと、失明に至ることもあります。

## 早期発見のためには検査が大事

緑内障は自覚症状がほとんどなく、数年をかけて進行してしまうため、早く発見して治療を始めることが非常に大切です。



## 緑内障の治療



視機能を維持して失明を防ぐ



眼圧を下げて視神経へのさらなる損傷を防ぐ

- 低浸襲手術
- チューブシャント手術



# 社会の高齢化に対応できる眼科診療を

現在、白内障手術のスタンダードである超音波乳化吸引術とIOL(眼内レンズ)挿入術は非常に洗練され、日帰りで行われることが多くなっています。白内障は手術が簡便・安全化したことにより、患者さんが手術を受ける年齢が低下するとともに、65歳以上の高齢者人口は2042年まで増加すると予想されており、当然白内障手術が必要となる白内障患者さんの数も増えていきます。

最近では、高齢者の白内障手術は、術後1年間の大腿骨頸部骨折リスクを16%低下させる、白内障患者において手術を受けた群は受けなかった群より全死因死亡率が27%低かったなどのデータが米国で報告されています。

人間は目から多くの情報を得ており、目は健康な生活を送るために欠かせない感覚器官です。私たち眼科医は、超高齢化社会を生きる人たちの健康を守るため、白内障手術をより一層、簡便・安全なものにするための努力を日々行っています。

眼科  
太田 俊彦 特任教授

認定医・専門医など

- 日本眼科学会専門医・指導医
- 日本眼科手術学会理事
- 日本白内障屈折矯正手術学会理事
- がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会修了

専門分野

- 角膜疾患の診断と治療
- 白内障手術
- 網膜、硝子体疾患の診断と治療

受賞歴

- 2012年 第35回日本眼科手術学会学術総会で「ファイザーアワードグランプリ」を受賞
- 2012年 米国白内障屈折矯正手術学会(ASCRS)で「新術式賞」を受賞
- 2013年 米国眼科学会(AAO)で「Best of Show賞」を受賞
- 2016年 米国白内障屈折矯正手術学会(ASCRS)で「白内障手術部門賞」を受賞

働く人



J's worker

入退院支援室  
新生児退院支援専任看護師

吉村 知子

私が所属する入退院支援室は7名の看護師で構成されています。入退院支援看護師の主な役割は、治療が終了した患者さんが自宅で療養する際の困り事に対して、患者さんやご家族の意向を確認し具体的な支援・調整を行うことです。例えば、ご自宅での介護に不安がある場合は、利用が可能である制度や社会資源を提案し、地域の支援者に繋ぎ、一緒に検討していきます。

私は、新生児と小児を主に担当しています。新生児センターには、早産児や超低出生体重児・重症新生児などが入院しますが、酸素や経管栄養などの医療処置を必要とする児(医療的ケア児)は少なくありません。医療的ケア児は、



ご家族への指導を行った後は、ご自宅で生活していきますので、児の安全やご家族の安心感や負担軽減などを考慮し、私は早い段階で児とご家族へ介入し、地域の保健師や訪問看護師との連携を行っています。また、医療的ケア児に限り、退院後1ヶ月以内に5回までの自宅訪問が可能で可能な制度を利用し、私と入退院支援看護師の2人で訪問看護指導を行っています。入院中の状態を知っている看護師が訪問することで、児とご家族の安心に繋がり「来て貰えて嬉しい」と訪問を熱望するご家族もいらっしゃいます。退院に向けた準備として、自宅での生活環境などの情報を収集し具体的な調整を行います。ご家族には手技指導を評価した上で退院となりますが、実際に自宅訪問することで、退院前にイメージしていた通りにはいかないことや、その場で指導の評価ができるなどのメリットが多いと感じます。またこの経験を病棟スタッフへフィードバックすることで、今後自宅退院する児へ活かすことにも繋がります。

家族のあり方は様々で、難しさを感じることもありますが、スタッフ一丸となって指導・調整した暁に退院を迎えられた時は、嬉しさとやりがいを感じます。今後も患者さんやご家族の思いに寄り添い、安心して自宅での生活を過ごしていただけるような支援をしていきたいと思っています。

Webで  
開講!

## ミニレクチャー Mini Lecture

一般の皆さん向けのミニレクチャーを、当院ホームページにて開講します。現在、新型コロナウイルス感染症予防のため、当院の市民公開講座の開催を休止しております。代わりに、ミニレクチャー動画を当院のホームページにて随時配信しております。

- 配信期間 | 2023年8月1日(火)~31日(木)
- 演題 | バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)って何ですか!?
- 講師 | 感染対策室 感染管理認定看護師 杉山 美和

視聴無料 | 申込不要



こちらの二次元バーコードから閲覧することができます

連携登録医の紹介



患者さんに良質な医療を提供できるよう、当院と連携体制を取っている地域の医療機関をご紹介します。

伊豆の国市 医療法人社団 浩仁会  
矢田眼科医院



土曜日につきましては、第2・第4土曜日のみ診療しております。眼に関わる疾患は、どのようなものでも対応可能です。医師9名在籍しております。

所在地：伊豆の国市田京165-1  
院長：矢田 浩二  
診療科：眼科  
アクセス：伊豆箱根鉄道「田京」駅下車徒歩5分  
電話：0558-76-5100

Webサイト



診療(受付)時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~11:30	○	○	○	○	○	△※	—
15:00~17:30	○	○	○	○	○	—	—

※ 第2・第4土曜日だけの診療です。

伊豆の国市 医療法人社団 THT  
あさいクリニック



整形外科・リハビリテーション科を中心に、小児整形・リウマチ・ペインクリニック等の治療をしています。お電話・インターネットでの予約制となっております。詳細は当院のホームページをご覧ください。

所在地：伊豆の国市吉田146-1  
院長：浅井 太郎  
診療科：整形外科、リハビリテーション科  
アクセス：伊豆箱根鉄道「大仁」駅下車徒歩10分  
アビタ大仁店前  
電話：0558-77-1374

Webサイト



診療(受付)時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	—	—
14:30~17:30	○	○	—	○	○	—	—

私のオススメ



書籍

にんげんだもの

相田みつを 著/文化出版局



当たり前前（あたりまえ）のことが考えられなくなった時や、心が乾いてしまった時に、相田みつをさんの言葉を見て“あたり前”の答え合わせをします。中でも「つまづいたっていいじゃないかにんげんだもの」は、力を抜いていいんだよと背中を押してくれます。ずしりと心の奥に響き、人間らしくて優勝！と気付かせてくれる詩集です。心のお守りに是非お勧めです。

総務課(託児所)主任 井出 美沙登



書籍

100回泣くこと

中村航 著/小学館文庫



映画化されたこの作品を鑑賞し、細かなところまで読み解きたいと思ったことをきっかけに購入しました。病気と闘う中で目をそらしたくなることから逃げずに向き合う主人公と彼女の姿から、人間のあたたかさや日々を生きたる喜びを痛感しました。

書籍でも映像でもぜひご覧いただきたい作品です。

医事課 山田 七海



順天堂大学医学部附属静岡病院

〒410-2295 静岡県伊豆の国市長岡 1129 番地 TEL:055-948-3111  
<https://www.hosp-shizuoka.juntendo.ac.jp/>

最新情報はこちら

web サイト



外来診察日割表

